

令和4年度一般会計・各特別

会計歳入歳出決算を認定

決算認定

決算認定

主な実施事業



防災行政デジタル無線整備事業
送信局・配信局・屋外子局の整備

2億770万円



道路整備事業(単独分)
三成地内金原線の測量設計等が完了し、令和4年度より改良工事に着手

8035万円



道路整備事業(交付金分)
馬木地内町道亀ヶ市線の測量設計等が完了し、令和4年度より改良工事に着手

4億8265万円



馬木小学校校舎改修事業
屋根の改修

4605万円



特用林産施設整備事業
舞茸奥出雲トイレ休憩施設新築工事

4807万円



感染症予防費
新型コロナウイルス感染症PCR検査等事業

2105万円

新型コロナウイルスワクチン接種事業
6766万円

賛成

賛成

反対

北村千寿議員
予算残は積み上げ等によるもの。開パイの支払いによる平感をなくすため不納欠損処理をされている。引き続徴収を。

内田裕紀議員
一般会計歳入歳出決算は黒字決算。特別会計も一般会計からの繰出しが近年最も低い額で健全な財政運営だ。

田食道弘議員
黒字決算、繰上償還の前に町民の願いを優先し、事業を行うべき。国営開パイの不納欠損処理がされていない。

令和4年度奥出雲町各会計歳入歳出決算の認定

討論

採決の結果は？

議案のうち、賛否が分かれた議案の採決結果は以下のとおりです。

件名	結果	大垣照子	藤原充博	内田精彦	川西明徳	石原武志	内田雅人	糸原壽之	田食道弘	小田川謙一	内田裕紀	糸原文昭	北村千寿	高橋恵美子
令和4年度各会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○

議長（景山利則）は採決に加わりません。 ○：賛成 ●：反対

令和4年度一般会計決算状況

令和4年度の実質収支は **1億4866万円の黒字決算**

令和4年度の各会計決算審査において、予算決算特別委員会に執行部の出席を求め議案審査をおこないました。特別会計を含むすべての会計を賛成多数で認定しました。

会計区分		歳入	歳出	翌年度繰越額	実質収支
一般会計		155億4282万円	151億9766万円	1億9649万円	1億4866万円
主な特別会計	国民健康保険事業	15億2711万円	15億2327万円		383万円
	後期高齢者医療保険事業	4億4734万円	4億4341万円		393万円
	介護老人保健施設事業	3億5799万円	3億5799万円		0
	介護サービス事業	3億194万円	3億194万円		0
	公共下水道事業	3億929万円	3億869万円		60万円
	農業集落排水事業	5億5057万円	5億4996万円		60万円
	合併処理浄化槽事業	1億3542万円	1億3483万円		59万円
	奥出雲病院事業	24億9441万円	22億2938万円		2億6502万円
企業	水道事業	6億8203万円	6億5948万円		5758万円

◎財政健全化4指標（地方公共団体の財政の健全化に関する報告）

いずれも健全化基準を下回っており問題なしと認めました。しかし、依然として将来負担率は高く、今後小学校再編統合等の大型建設事業の実施により、さらなる指標の悪化が懸念されます。

区分	令和4年度	健全化基準	区分
実質公債費比率	15.9%	25.00%	市町村基準
将来負担比率	145.8%	350.00%	市町村基準
実質赤字比率	—	13.87%	黒字決算
連結実質赤字比率	—	18.87%	黒字決算

◎決算審査の状況について

○事業の執行状況 **チェック**

事業の執行状況や事業費の確認に加え、事業実施に伴う手続き等が行われているかを確認しました。

○奥出雲町総合計画の達成状況 **チェック**

「奥出雲町総合計画」の目標を達成するために多くの予算が組まれています。目標の達成状況を確認しました。

○不用額が大きかった事業 **チェック**

不用額（余った予算）は繰り上げ償還の財源になるなど良い面もありますが、過大に予算化していた可能性もあり、執行できなかった理由について確認しました。